

科 目 名	必修／選択	単位数	学 年	学 科
世界史探究	選択	4	3	普通科

科目の概要	「歴史総合」の学習によって身につけた資質・能力を基に、世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解するとともに、事象の意味や意義、特色などを考察し、よりよい社会の実現を視野に、歴史的経緯を踏まえて、地球世界の課題を探究する科目である。			
	教材名	教科書	詳説世界史(山川出版)	
		副教材	グローバルワイド最新世界史図表(第一学習社) 世界史要点ノート(応用編)(啓隆社)	
担当者		中川 雅史		
学習到達目標		社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して 広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の 有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。		
学習方法		①講義を通して基本的な知識を獲得する。 ②要点ノートなどを通して自分で資料の読み取りや問題設定をおこなう。 ③自主的な添削を行い受験に向けた実力を養成する。		
評価の方法 及び 評価基準 と 評価規準 ルーブリック		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
	評価 方法	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・要点ノート	・課題やノートの提出状況 ・自主的な添削 ・授業に対する姿勢
	A	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について基本的な知識を十分に理解できている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について複数の根拠を基に判断・表現できている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について粘り強く自らの答えを出そうとしている。さらに学習改善を行っている。
	B	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について基本的な知識を理解できている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について一つの根拠を基に判断・表現できている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について自らの答えを出そうとしている。
	C	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について基本的な知識を理解できていない。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について根拠に基づく判断・表現ができていない。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について自らの答えを出そうとしていない。

年 間 学 習 計 画

月	章 ・ 単元	学習内容・目標等	時数	備考(テスト・講習等)
4	第12章 産業革命と環大西洋革命	産業革命・アメリカ独立・フランス革命についてその特徴を理解し、多面的・多角的に考察し表現する。	14	小テスト 定期考査 ノート点検
5	第13章 イギリスの優位と欧米国民国家の形成	ウィー体制から19世紀末までの欧米社会についてその特徴を理解し、多面的・多角的に考察し表現する。	14	
6	第14章 アジア諸地域の動揺	アジア諸国の動揺と欧米諸国への従属化についてその特徴を理解し、多面的・多角的に考察し表現する。	14	
7	第15章 帝国主義とアジアの民族運動	第2次産業革命と帝国主義、列強の世界分割と列強の二分化、アジア諸国の変革と民族運動についてその特徴を理解し、多面的・多角的に考察し表現する。	11	
8	第16章 第一次世界大戦と世界の変容	第一次世界大戦とロシア革命、ヴェルサイユ体制下の欧米諸国、アジア・アフリカ地域の民族運動についてその特徴を理解し、多面的・多角的に考察し表現する。	11	小テスト 定期考査 ノート点検
9	第17章 第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成	世界恐慌とヴェルサイユ体制の崩壊、第二次世界大戦、新しい国際秩序の形成についてその特徴を理解し、多面的・多角的に考察し表現する。	14	
10	第18章 冷戦と第三世界の台頭	冷戦の展開、第三世界の台頭とキューバ危機、冷戦体制の動揺についてその特徴を理解し、多面的・多角的に考察し表現する。	14	小テスト ノート点検
11	第19章 冷戦の終結と今日の世界	産業構造の変容、冷戦の終結、今日の世界、現代文明の諸相についてその特徴を理解し、多面的・多角的に考察し表現する。	15	
12	共通テストに向けた学習	各時代史、各国史、テーマ史のまとめ 共通テスト問題演習と解説	13	